

日本学術会議 生活習慣病対策分科会（25期・第1回）議事録

日時 令和3年2月8日（月）12:00-13:35

場所 ビデオ会議（Webex）

出席者：磯 博康、宮地元彦、安村誠司、秋葉澄伯、井上真奈美、小熊祐子（記）、郡山千早、児玉浩子、永田知里、那須民江、八谷 寛

欠席 香美祥二

事務局 畔上淳子

議題

（1）自己紹介

順に委員の自己紹介がなされた。

（2）委員長及び役員の選任

委員長に八谷寛、副委員長に磯博康、幹事に郡山千早、小熊祐子の各委員が選任された。

（3）第25期の活動方針

第24期における下記提言方針をふまえ、出席委員間で自由に意見交換をした。

- ・ エコチル調査等のライフコース疫学研究の長期継続、幼小児期・若年世代を対象とした研究の充実
- ・ 若年女性・妊産婦の栄養改善
- ・ 地域・学協会等と連携した学校での健康教育の深化、高校卒業後以後の健康教育の機会保障
- ・ 医学部における栄養・身体活動・生活指導教育の強化

（4）特任連携会員の推薦

日本医学教育学会の行動科学・社会科学部会長の錦織宏先生（名古屋大、非会員・連携会員）を推薦することが承認された。

（5）委員の追加

今期の活動に必要な各分野の委員を、会員・連携会員の中から本人への確認を経て追加することが承認された。

（6）その他

日本学校保健学会において市民公開シンポジウムを2021年11月にオンライン開催する。